

令和4年3月23日（水曜日）

文教・子育て委員会

第2委員会室

出席議員

坂本 学、小林由朗、有馬剛朗、山口 悟、  
常盤真功、酒上太造、村原守泰、伊藤大典、  
竹中由佳

開会

10時47分

教育委員会

10時47分

陳謝

・姫路市議会議員による不当要求事案等に関して不適切な事務処理を行った教育委員会事務局の職員2人、及び同職員について、これらを管理監督する立場としての指揮監督に適性を欠いていた職員1人に対して、3月16日付で処分を行ったことについて

・姫路市立小学校の臨時講師が、以前勤務していた姫路市立谷外小学校の職員室に侵入し、職員室の金庫から現金を窃盗した容疑により、3月20日付で逮捕された事案について

報告事項説明

・姫路市議会議員による不当要求事案等に関する職員の処分について

・姫路市職員給与条例及び姫路市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について

・教職員が非違行為（窃盗容疑）で逮捕された事案について

質問

11時01分

（質問）

令和3年人事院給与勧告に基づく期末手当の減額相当額の調整について、原則は令和4年6月期の期末手当での調整であるが、負担軽減の観点から、届出がある場合は6月期と12月期に2分割して調整を行うことができる。全職員に対して意向を確認するのか。

（答弁）

職員に対して意向調査を行う。

（質問）

非違行為で逮捕された教職員は、谷外小学校に何年間勤務していたのか。

（答弁）

谷外小学校には、4年と9か月勤めており、その後、新しい小学校で2年生の担任をしていた。

（質問）

当該教職員は臨時講師であったと思うが、誰でも自由に金庫への出し入れができるような状況であったのか。

（答弁）

学校によって多少の違いはあるが、金銭は金庫など施錠ができる場所にしまっていることは全ての教職員が認識しており、大方の先生は金銭の出し入れの方法や鍵の在りかを知っているような状況である。

（質問）

事案発生後、金庫の鍵を入れているダイヤルを変更するなど、防止策を行ったという理解でよいのか。

（答弁）

そうである。

取扱いを改善するように通知を出して、徹底を図っているところである。

（質問）

姫路市議会議員による不当要求事案等に関する職員の処分について、工事等の分割発注などの不適切な事務処理があり、2人が処分されたとのことであるが、事案としては1事案なのか、それとも2事案なのか。

（答弁）

詳細は回答できない。

（質問）

教職員による非違行為について、金銭の窃盗に至るまでには、校門の施錠、警備システムの解除、金庫の鍵という3つのセキュリティがあり、本来は各学校単位でできることをしなければならなかったのか。また、警備会社に関しては、電話で名前を名乗っても本人確認ができない問題がある。それぞれに関して、今後どのように対処していこうと考えているのか。

（答弁）

学校の校舎を開閉するための鍵については、管理職以外は同じものを使っており、暗証番号が付いたキーケースで管理をしていたが、今回、暗証番号が長年変更されていなかった。暗証番号の定期的な変更はできることの1つであり、これに関しては既に実施してもらうように話をしている。

警備システムについては、夜間や早朝に解除される

と、確認の電話が学校にかかってくるが、名乗った名前が名簿にあれば本人確認はできたという形であり、これ以上改善するのは難しいと思う。

金庫の鍵については、今回、鍵自体が施錠できるところに保管されていなかったため、誰でも金銭を出すことができたという問題があるので、管理職が必ず管理できるところに鍵を置くという方法が1つある。

また、校長室の机の中でお金を預かり、教頭の立会の下でないと現金を扱えないようにしていたこともあるので、そのような話もしながら、学校の事情に応じて改善していきたいと考えている。

(質問)

今回の非違行為や教職員による暴言などについて、教育委員会がいろいろな対策を練っても学校の末端まで本当に届いているのか。今回の事案についても、暗証番号の変更などの話をしていたが、なかなか学校で実施できていない部分がある。

先ほど、学校の裁量に任せて改善というような説明があったが、学校園に任せている状態が正しいのか。費用がかかっても、またルール化してでもきちんと全ての学校園で統一的な対応をしていかなければいけないのではないかと思うがどうか。

(答弁)

本来、学校の運営については、各学校長にいろいろな権限を委任しているので学校ごとにするのが基本であるが、指摘のように徹底できていないという現実がある。学校全体のセキュリティを市が導入すると、導入には時間や予算等の関係もあり、一気に話が進むというのは難しいが、今後の再発防止に向けた対策の中で考えたいと思っている。

(要望)

このようなことが二度と起こらない対応を考えてもらいたい。

(質問)

職員の処分の件について、十分反省し、今後一切ないようにするとの話であるが、先の文教・子育て委員会でも、当該職員は全く他人事のような気ではないかという印象を受けた。

本処分を受ける職員は、これまでの件をしっかりと反省するとともに、今後このようなことは一切ないと誓えるのか。

(答弁)

本事案については、長期間にわたり特別委員会で審議してもらった。その間、当該職員は様々な説明資料の作成など、本分の仕事以外のことにも労力を出しており、本人も十分反省して、二度とこのようなことを起こさないように自覚し、今後の業務に携わってくれると思っている。

(質問)

不当要求をした議員にすごく問題はあるが、それを普通に受けていたという職員にも問題がある。他局の職員は、議員からいろいろな働きかけがあったというメモを残しているが、そういうメモも残していない。

また、当時の教育長と教育次長は財政担当ではない副市長のところにご相談に行くなど、教育委員会の体制に大きな問題があったことを考えると、処分が軽すぎるのではないかと思う。当該処分については、どのような形でどこが決めたのか。

(答弁)

今回の姫路市議会議員による不当要求事案に関する報告書が出た後、関係職員から事情聴取を行った。結果、非違行為のうち不適切な事務処理に当たるということで、姫路市教育委員会の賞罰審査委員会を開催し、審査結果について教育委員会に具申している。

本件については、教育長が決裁を行い、処分が決定したものである。

(質問)

賞罰審査委員会には教育委員会事務局の総務課が基準を示すのではないのか。処分の基準について、何と比べて適当だと判断したのか。

本件に関しては、停職はともかく最低でも戒告処分はされるべきであり、それを訓告処分ですまわすところが非常に甘く、当該事案のことを真剣に考えていないのではないかと思うがどうか。

(答弁)

市職員の懲戒処分の標準例というのがあり、今回の処分については、それに照らし合わせて検討している。

(質問)

それくらいは分かった上で言っている。

この問題に関しては、もう一度深く反省して、教育委員会として襟を正すべきであり、この程度の処分では

は納得がいかない。見解を聞かせてもらいたい。

(答弁)

新聞報道等もあり、事の重大さは我々も十分承知しているが、処分に関しては、法律や基準に照らし合わせて行うべきだと思っており、標準例に基づいて判断したものである。

また、教育委員会としては、本事案を非常に大きな問題と捉えており、十分反省しているところである。

(要望)

教職員による窃盗については、長年にわたり暗証番号の変更がされておらず、危機管理の面から適切な対応ができていなかったと思うので、しっかりと反省するとともに、金庫の鍵の管理も含めて適切な対応を行うよう周知してもらいたい。

(質問)

3月10日に発生した非違行為について、管理職が15日に警備会社の警備システムを確認すると、22時02分に解除されて、名前を名乗って校内に入った形跡が確認されている。警備システムを解除した際にはアラームが鳴り、それを解除するようなマスターキーのようなものがあると思う。警備会社自体のシステムの改良や契約にも関わってくると思うが、それを厳重に管理して誰でも使えないようにしていれば、今回のようなことは起こらないと思う。

また、学校には個人情報や金品など、厳重に管理しなければいけないものがあるので、警備会社のシステム改良などの改善の余地が十分あると思うが、再発防止に向けてどのように考えているのか。

(答弁)

いろいろな改善案があり、一人一人に鍵を持たせたり認証させたりするというのも1つの手だだと思うが、予算にも関わる話なので、一番セキュリティの高いものを目指したいという考えの下、現実的に一番可能な方法を探りながら進めていかざるを得ないというのが現状だと思う。指摘も踏まえながら、各学校で何ができるのか考えていきたい。

また、学校にはお互いに信頼し合っているという風土がなければ、なかなか子どもを育てられないという考えが残っていると思うが、やはり管理すべきものはきちんと管理し、管理者しか触れることができないものもあることを認識してもらうことで、子どもや職員

がより安心して学校へ通ったり勤務したりできるような意識改革を早急にしなければならないと考えることから、厳重に管理する方向で取り組んでいきたい。

現在、タブレット端末を1人1台配付しており、各教室にあることを考えると、学校中に個人情報があふれているような状況なので、学校全体の管理をもう少し厳重に行うという意味でも、職員にもきちんと説明を行うように学校長に指導していきたいと思っており、そのような形で進めていきたいと考えている。

(要望)

警備会社のシステム改良には莫大な費用や研修が必要になるので、とりあえず職員が、いつ、どのような目的で開錠して学校に入ったのかを、校長や教頭が確認する体制を構築することにより、セキュリティを高めて、再発防止にしっかりと取り組んでもらいたい。

(委員長)

窃盗容疑で教職員が逮捕されたことは、当該教職員が担任をしていた子どもからすると大きなショックだと思うので、子どもたちのケアはしっかりとしてもらいたい。

また、臨時講師であっても、子どもたちは先生として信頼しているので、二度とこのような非違行為が起らないよう丁寧に研修を行ってもらいたい。

**教育委員会終了**

**11時33分**

**閉会**

**11時33分**